



令和4年9月30日  
道路局

## スマートインターチェンジの 高速道路会社への事業許可および準備段階調査着手について

国土交通省は、スマートインターチェンジ7箇所について、本日付で高速道路会社へ事業許可を行いました。

併せて、新たにスマートインターチェンジ4箇所について準備段階調査に着手します。

別添①：スマートインターチェンジの高速道路会社への事業許可について

別添②：スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

別添③：スマートインターチェンジの新規準備段階調査着手箇所について

### <問い合わせ先>

国土交通省 道路局 代表 TEL 03-5253-8111

高速道路課 御器谷、高橋（内線：38362、38353）

直通：03-5253-8500 FAX：03-5253-1619

# スマートインターチェンジ※<sup>1</sup>の高速道路会社への事業許可

別添①

## スマートインターチェンジの新規事業化箇所

スマートインターチェンジの名称(仮称)※ <sup>2</sup>	連結位置	路線名	事業主体
しんとく ※ <sup>3</sup> 新得	北海道 <small>かみかわ</small> 上川郡新得町	北海道横断自動車道黒松内釧路線(トナムIC <small>とかちしみず</small> ～十勝清水IC間)	NEXCO東日本 (新得町)
はちまんたい 八幡平	岩手県 <small>はちまんたい</small> 八幡平市	東北縦貫自動車道弘前線(松尾八幡平IC <small>まつおはちまんたい</small> ～安代IC間) <small>あしろ</small>	NEXCO東日本 (八幡平市)
ちよだ 千代田PA	茨城県かすみがうら市	常磐自動車道(土浦北IC <small>つちうらきた</small> ～千代田石岡IC間) <small>ちよだいしおか</small>	NEXCO東日本 (かすみがうら市)
あしかが 足利	栃木県 <small>あしかが</small> 足利市	北関東自動車道(太田桐生IC <small>おおたきりゆう</small> ～足利IC間) <small>あしかが</small>	NEXCO東日本 (足利市)
けみがわ まさご 検見川・真砂	千葉県 <small>ちば</small> 千葉市	東関東自動車道水戸線(湾岸習志野IC <small>わんがんならしの</small> ～千葉北IC間) <small>ちばきた</small>	NEXCO東日本 (千葉市)
がいかんやしお 外環八潮	埼玉県 <small>やしお</small> 八潮市	常磐自動車道(東京外環自動車道)(草加IC <small>そうか</small> ～外環三郷西IC間) <small>がいかんみさとし</small>	NEXCO東日本 (八潮市)
かんだ 神田	滋賀県 <small>ながはま</small> 長浜市	北陸自動車道(長浜IC <small>ながはま</small> ～米原IC間) <small>まいはら</small>	NEXCO中日本 (長浜市)

※<sup>1</sup> スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

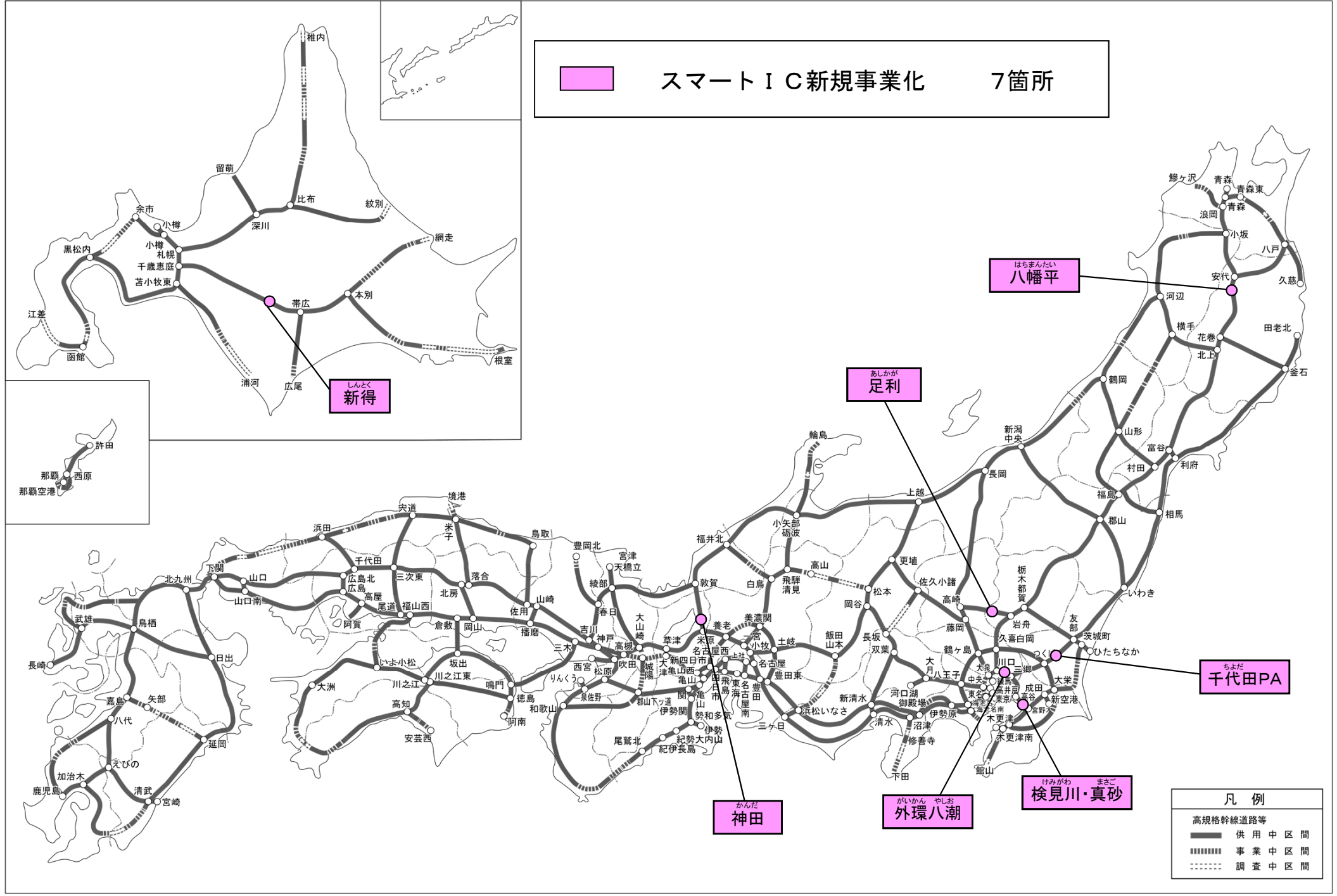
※<sup>2</sup> スマートインターチェンジの名称は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

※<sup>3</sup> 新得スマートIC(仮称)の事業化に合わせて、新得パーキングエリア(仮称)も事業化されます。

# スマートインターチェンジの新規事業化箇所図

別添①

スマートIC新規事業化 7箇所



凡例

高規格幹線道路等	供用中 区間
事業中 区間	調査中 区間

# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## ■道東自動車道 新得スマートIC(仮称)

### <概要>

路線名 : 北海道横断自動車道 黒松内釧路線  
(トマムIC～十勝清水IC間)

設置場所 : 北海道上川郡新得町

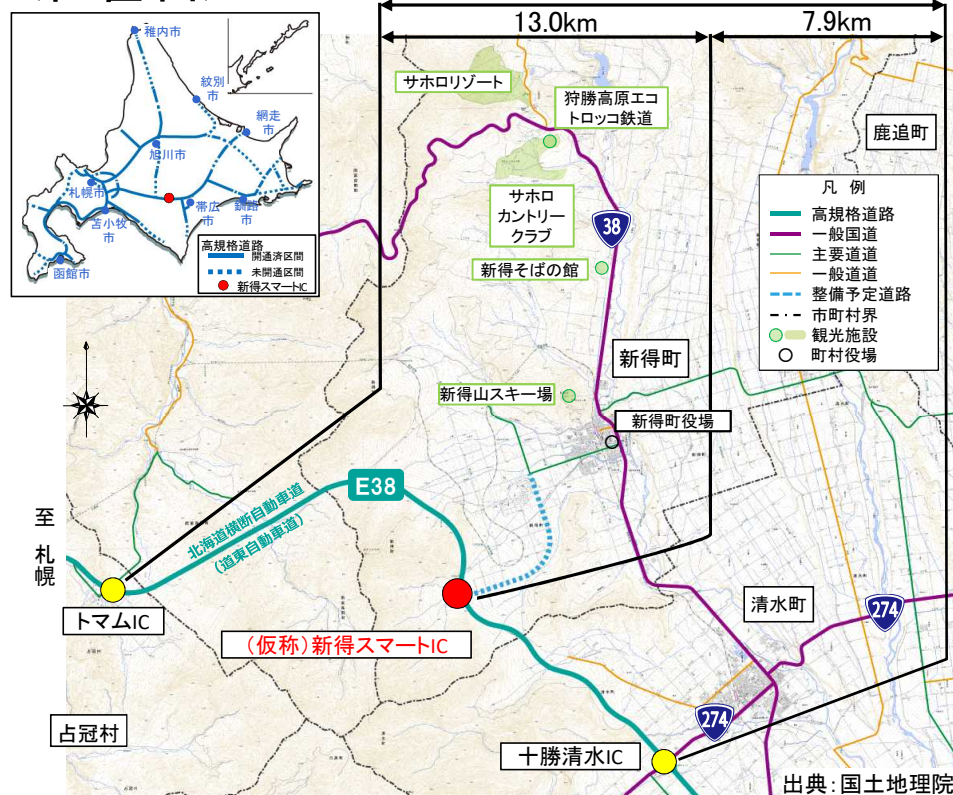
接続形式 : SA・PA接続型

※新得PA(仮称)も合わせて事業化

形式 : 全方向 (4/4)

運用形態 : 全車種 24時間

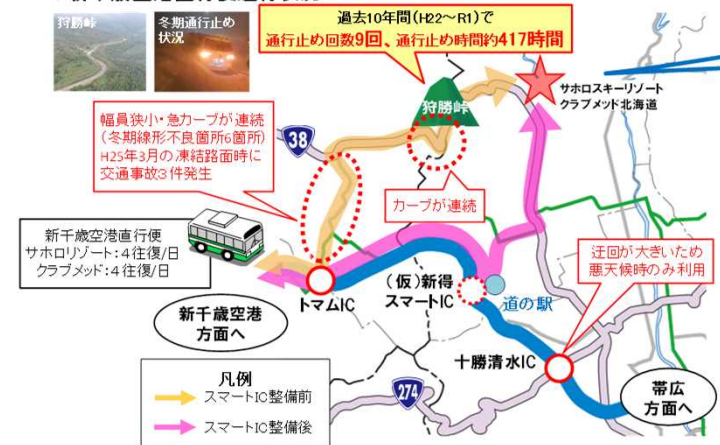
### <位置図>



## 整備効果 観光振興

- ・十勝で最大規模であるサホロリゾートスキー場には国内外からスキー客が来訪。
- ・新得スマートIC(仮称)の整備により、最寄りICからのサホロリゾートへの所要時間が短縮され、危険性が高い狭小区間や峠を回避でき、安全性の向上も期待。
- ・道の駅を併設することで、利用者に新得町の観光情報を発信することができ、スマートICを活用した周遊観光など新たな需要に期待。

### ▼新千歳空港直行便運行状況



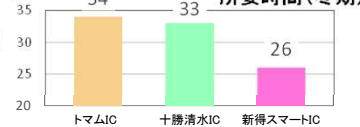
<サホロリゾートスキーリゾート>

写真: サホロリゾートHP

- ・5コース新設(計21コース)
- ・フード付き4人乗りリフト整備
- ・エリア面積は1.5倍の約98㌫となり
- ・トマムや富良野と同規模
- ・地元から数十人の雇用創出

資料: 新得町、十勝毎日新聞より

### ▼各ICからサホロスキーリゾートへの所要時間(冬期)



※平成27年度全国道路・街路交通情勢調査の結果にETC2.0データから求めた冬期低減率を乗じて冬期速度を設定。

## 整備効果 防災体制強化

- ・新得町指定避難所の大半が浸水区域内で、周辺地域含めH28.8の台風時に多数被災。
- ・通行止め実績のある十勝清水やトマムからのルートでは、災害時の防災体制に課題。
- ・(仮称)新得スマートICの整備により、防災拠点として新たに整備予定である道の駅と連携し防災体制を強化。

### ▼H28.8の台風による被害状況



# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## ■東北自動車道 八幡平スマートIC(仮称)

### <概要>

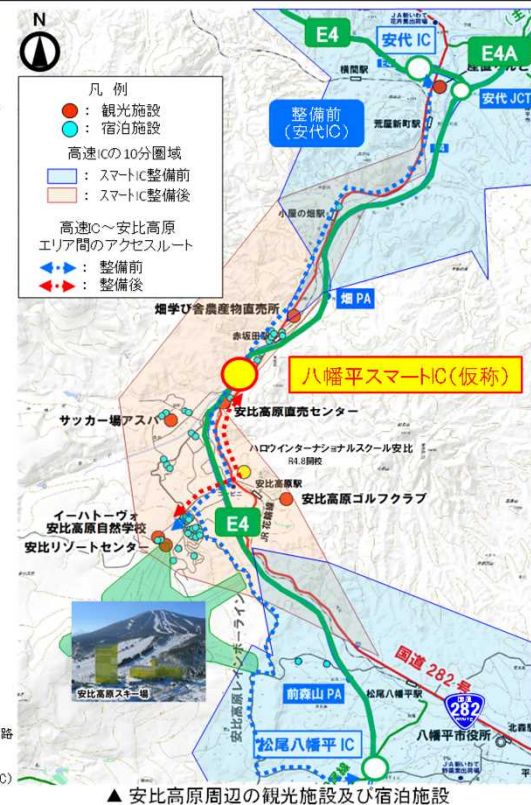
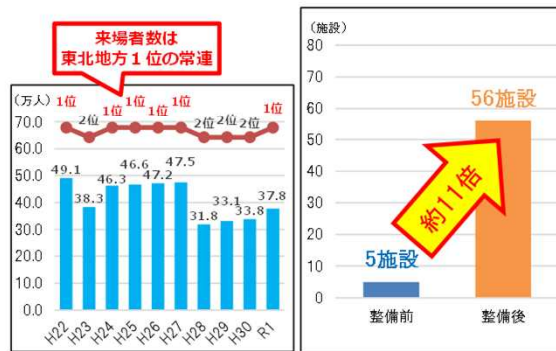
- 路線名 : 東北縦貫自動車道弘前線  
(松尾八幡平IC～安代IC間)
- 設置場所 : 岩手県八幡平市
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



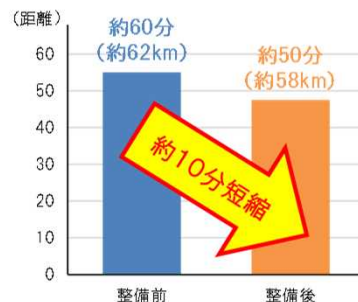
### 整備効果 観光振興

- スマートICの整備により、東北地方を代表する安比高原エリアへの観光客の利便性が向上。
- 観光消費額の拡大による、地域経済全体のさらなる活性化が期待される。



### 整備効果 救急医療への貢献

- 無医地区から岩手医科大学附属病院(三次救急)へのアクセス時間短縮など、切れ目のない医療提供体制維持への貢献が期待される。



## ■常磐自動車道 千代田PAスマートIC(仮称)

### <概要>

路線名 : 常磐自動車道  
(土浦北IC～千代田石岡IC間)

設置場所 : 茨城県かすみがうら市

接続形式 : SA・PA接続型

形式 : 全方向 (4/4)

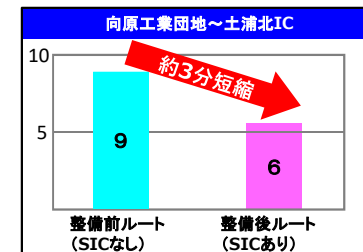
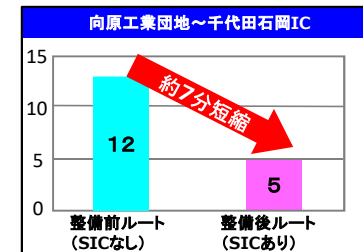
運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



## 整備効果 物流の効率化と国道6号の渋滞緩和

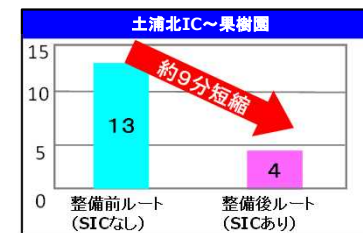
・スマートICの整備により、高速道路へのアクセス性が向上し、市内各工業団地の輸送効率の向上が図られるとともに、交通の分散により国道6号の交通渋滞の緩和が期待される。



※所要時間:H27全国道路・街路交通情勢調査  
混雑時旅行速度および区間長より算出  
(混雑時:午前7時～9時、午後5時～7時)

## 整備効果 観光の振興

・スマートICが、観光果樹園や各観光拠点の玄関口として機能することでアクセス性が向上し、年間を通して様々な果物狩り体験ができる観光園への来園者の増加及び、観光拠点やイベントの充実の支援による観光周遊強化が期待される。



※所要時間:H27全国道路・街路交通情勢調査  
混雑時旅行速度および区間長より算出  
(混雑時:午前7時～9時、午後5時～7時)



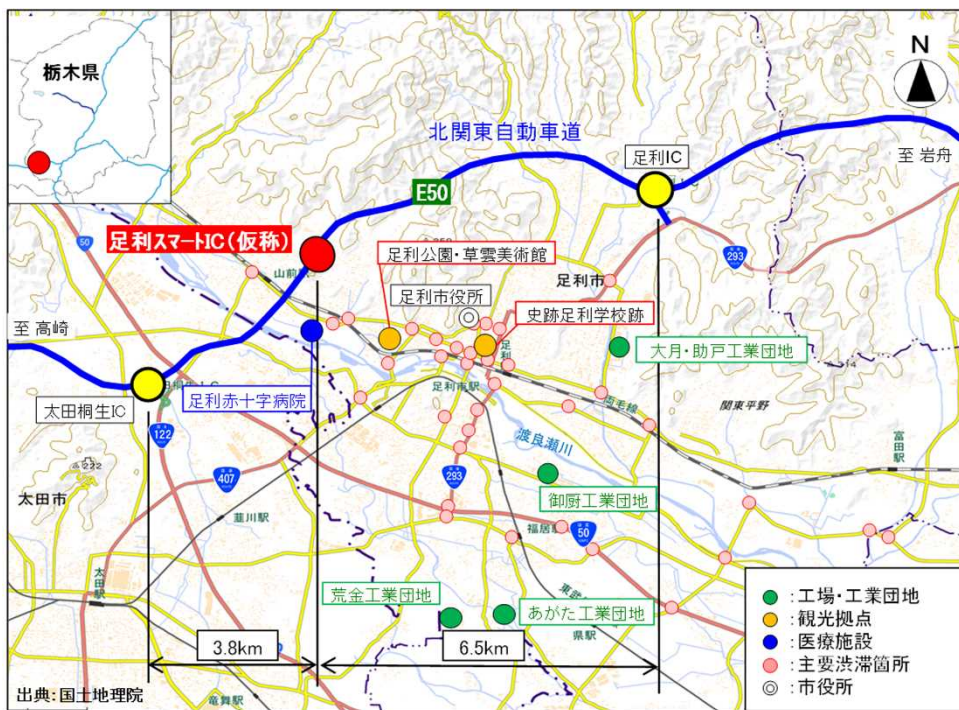
# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## ■北関東自動車道 足利スマートIC(仮称)

### <概要>

- 路線名 : 北関東自動車道  
(太田桐生IC～足利IC間)
- 設置場所 : 栃木県足利市
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



## 整備効果 アクセス向上による産業活性化、定住人口の増加

・スマートICの整備により、移動時間の短縮が図られ、利便性が向上することで、地域産業の活性化や定住人口の増加が期待される。さらに新たな経路が確保されることで中心市街地における交通の分散が期待される。



## 整備効果 広域的医療体制の充実

・スマートICの整備により、周辺県や関東一円からの搬送を受け入れている第三次救急医療機関へのアクセスが向上し、広域的な医療体制の充実が期待される。



※所要時間:平成27年度全国道路・街路交通情勢調査旅行速度より算出。

# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## ■東関東自動車道 検見川・真砂スマートIC(仮称)

### <概要>

路線名：東関東自動車道 水戸線  
わんがんならしの ちばきた  
 (湾岸習志野IC～千葉北IC間)

設置場所：千葉県千葉市

接続形式：本線直結型

形式：片方向(2/4)(東京方面)

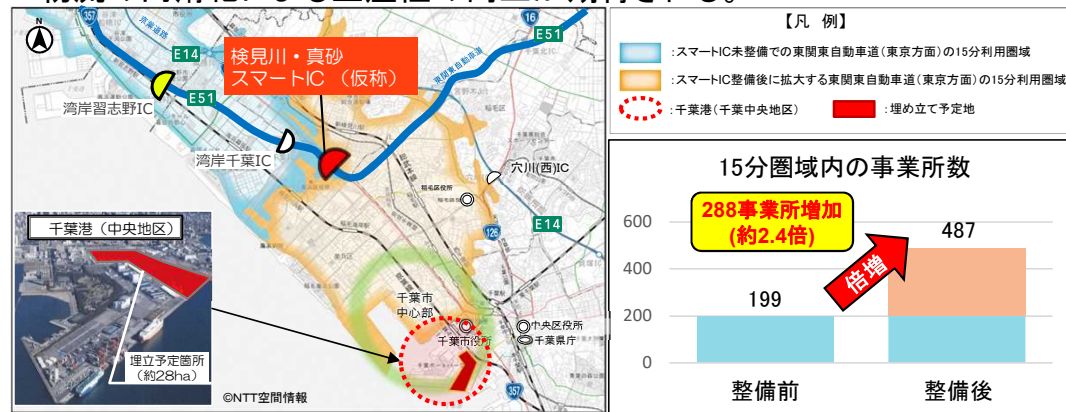
運用形態：全車種24時間

### <位置図>



## 整備効果 産業の振興

- 国際拠点港湾である千葉港は、完成自動車の取扱貨物の増加に対応するため、埋め立てによる土地造成を予定しているなど、今後さらなる港湾機能の強化が見込まれる。
- 千葉港や中心市街地から高速道路へのアクセスが向上するとともに、東関東自動車道(東京方面) ICへの15分圏内の事業所が倍増し、物流の円滑化による生産性の向上が期待される。



## 整備効果 観光の振興

- 千葉市の主要な観光地である千葉みなとや稲毛海浜公園では、賑わい施設整備による観光需要の増加が見込まれる。
- 首都圏と観光地とのアクセス時間が短縮することで、交通の利便性が向上し、更なる観光需要の増加が期待される。





# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## ■東京外環自動車道 外環八潮スマートIC(仮称)

### <概要>

- 路線名 : 常磐自動車道(東京外環自動車道)  
(草加IC~外環三郷西IC間)
- 設置場所 : 埼玉県八潮市
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向(4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



## 整備効果 地域産業の活性化

・外環八潮スマートICの整備により、工業団地から東京外環自動車道へのアクセス性が向上し、輸送の利便性向上による業務効率化や地域産業の活性化が期待される。

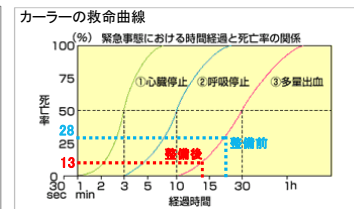
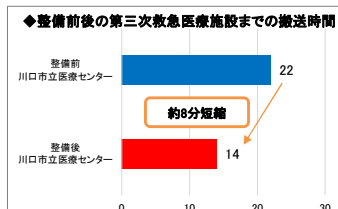


※実走調査は、令和3年12月及び令和4年2月に実施し、時間帯はいずれも平成27年度全国道路・街路交通情勢調査におけるピーク時間帯の17時台整備後の所要時間は、工業団地から外環八潮スマートIC(仮称)予定位置までの走行時間に同予定位置から隣接ICまで東京外環自動車道を走行した際の時間を加算して算出

## 整備効果 救命救急体制の強化

・外環八潮スマートICの整備により、市内団地から東京外環自動車道沿線の第三次救急医療施設までの搬送時間が約8分程度短縮され、搬送先の選択肢が増え、救命救急体制の強化が期待される。

【市内団地から近隣第三次救急医療施設への搬送ルート】



救急隊員の意見

第三次救急医療施設が不足しているため、第2、第3の搬送先を選択することがあります。外環八潮スマートICの整備によって、長距離・長時間の移動を強いられる、他地域への搬送時間の短縮が期待でき、二分一秒を争う救急活動において、救命率の向上が期待されます。

※東京外環自動車道沿線の第三次救急医療施設を想定。搬送時間については、令和3年12月の草加八潮消防組合からの聞き取り結果(一般道:30km/h、高速道路:80km/hでの緊急走行を想定)から算出

搬送時間の短縮により、多量出血患者の死亡率は減少(約28%⇒約13%)

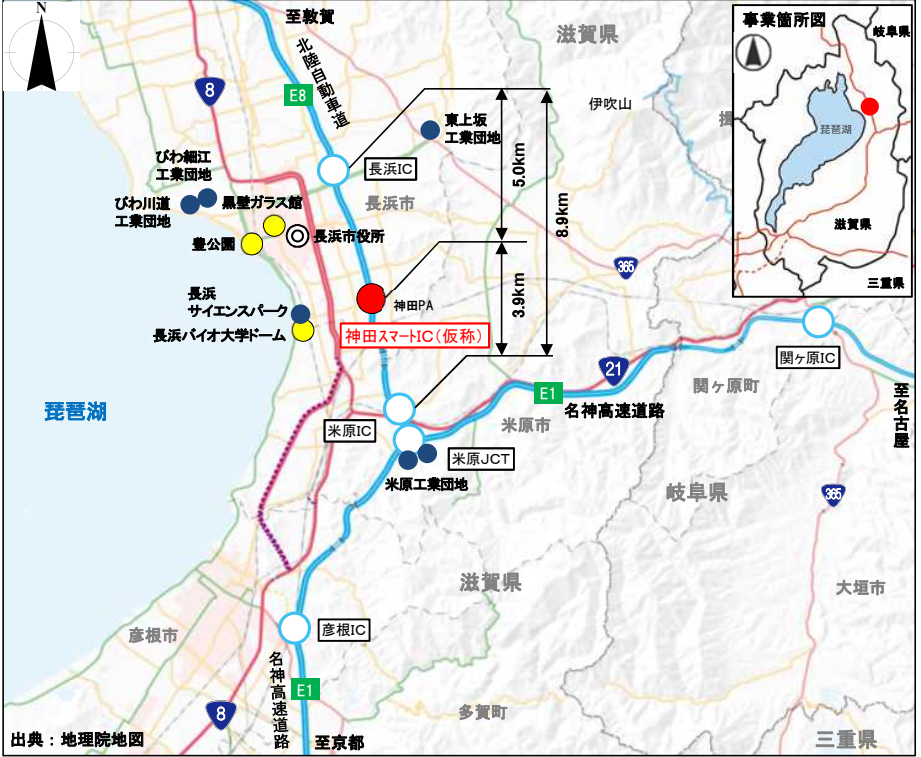
# スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

## 北陸自動車道 神田スマートIC(仮称)

### <概要>

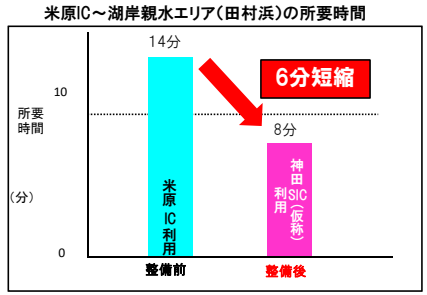
- 路線名 : 北陸自動車道  
(ながはま まいはら (長浜IC~米原IC間))
- 設置場所 : 滋賀県長浜市
- 接続形式 : SA・PA接続型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

### <位置図>



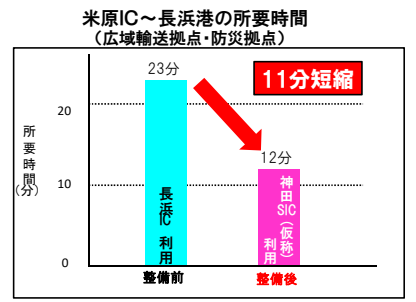
## 整備効果 観光産業の活性化

・高速IC10分圏域が拡大し、文化・歴史施設等に加え、湖岸親水エリアやピワイチ、長浜バイオ大学ドーム等といったスポーツ・レクリエーションを中心とした観光資源への観光集客が期待できる。



## 整備効果 災害時における代替アクセスルートの形成

・災害時に拠点となる施設へのアクセス時間が短縮されるとともに、代替アクセスルートが形成され、災害時の受援拠点となる神田PAからの救援・救助活動の迅速な展開が期待できる。



- ◆ 臨時ヘリポート
- ▲ 広域輸送拠点
- 防災拠点
- 避難中継所
- 進出拠点・宿営場所

# スマートインターチェンジ<sup>※1</sup>の新規準備段階調査着手箇所

別添③

スマートインターチェンジの名称(仮称) <sup>※2</sup>	検討位置	路線名
みぶ 壬生PA	栃木県みぶ町	北関東自動車道(都賀IC～みぶIC間)
やしろ 屋代	長野県ちくま市	関越自動車道上越線(坂城IC～長野IC間)
かけ 加計(フル化)	広島県やまがた山県郡あきおおた安芸太田町	中国縦貫自動車道(ちよだ田IC～とごうち戸河内IC間)
きりしま 霧島	鹿児島県きりしま霧島市	東九州自動車道(こくぶ国分IC～はやとひがし隼人東IC間)

※1 スマートインターチェンジとは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリアから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、専らETCを搭載した車両が通行することを目的としたインターチェンジです。

※2 スマートインターチェンジの名称(加計は除く)は仮称であり、正式な名称は、地元や利用者のご意見等も踏まえて決定されます。

# スマートインターチェンジの新規準備段階調査着手箇所図

別添③



スマートIC新規準備段階調査着手 4箇所

